

WORKS

Empower&Energize

No139
2016/11

名東福祉社会は名古屋市と日進市を中心に
知的障害者を中心とする福祉活動を行っています

地域に向けての扉を開く

オープンカフェオープン

天白ワークス 眞木 薫

今年9月、天白ワークス内のクッキー室横に、「焼き菓子の店 ロト」の喫茶スペースがオープンいたしました。以前からあった店舗を少し拡大し、4、5名のお客様がゆつくりしていただける空間になりました。また、気候の良い日には、駐車場横にパラソルが目印のカフェテラスもご利用いただけます。価格は、コーヒー・紅茶(HOT/ICE)に、名東福祉会定番のスプーンクッキーが3枚ついて200円です。

8月のプレオープンでは、各施設から来ていただいたり、日頃天白ワークスに来てくださっているボランティアさんが利用してくださいました。また、家族会の方もお越しく下さいました。

一般のお客様では、近くのスーパーでの買い物帰りに親子で寄ってくださる方や、天白ワークス前の道をよく通り、以前から気になっていたと来てくださる方。最近では、9月21日に天白区内の大学で行われた出張マーガレット



トマルシエ(平成26年度より開始した、てんぱくたまり場プロジェクトの一環として行っている、天白区の障がい福祉サービス事業所でつくられた商品と様々な所に向いて販売している取り組みの総称)で焼き菓子を買ってきた大学生が、当日利用者さんが配った喫茶スペースのチラシを見て、足を運んでくださいました。

クッキープログラムは、天白ワークスで始まって以来、日進市平子の工房、日進市平池では「焼き菓子の店」ロト

として店舗を構え、製造・販売をしてきました。昨年4月からは天白ワークス内に戻り、スプーンクッキーやクロックカン・パウンドケーキを中心とした焼き菓子を製造・販売しています。材料の計量・生地作り、袋詰めや日付けシール貼り、材料となるレーズン・くるみを切ったり、小麦粉・砂糖のかたまりをなくすためにふるったりと、いろんな作業をその日の担当の利用者さんが行っています。

店舗での販売のほかには、毎年卒園シーズンやクリスマスマスにご注文をしてくださる保育園・幼稚園への納品、家族会からいただくサマーギフトや各種ご注文、秋になると近隣の施設や、文化祭で販売をと高校のボランティア部からの注文を受け納品しています。また、天白区内や日進市のバザーに出店し、天白ワークスの製品や施設の紹介をしています。

今回の喫茶スペースのオープンに併せて、焼き菓子と喫茶スペースを紹介したリーフレットや、お買い上げのお客様に渡す天白ワークスのシヨップカードも新しく出来上がりました。製品を手にとってくださったお客様に、少しでも「天白ワークス」が伝わると

うれしく思います。

クッキー室からは店舗の様子がよく見え、お客様がいらつしやると利用者さんが作業をしながらではありませんが、「いらつしやいませ〜」と挨拶をされたり、喫茶をご利用のお客様には、利用者さんに接客をお願いしています。これまで接客は主に職員がしていました、利用者さんにもお願いすることで、お客様と接したり話すことの楽しさや、自分たちが作ったお菓子が売れるうれしさの経験が増えていくといいなと思います。

現在、カフェテラスの壁に取り付ける「㊤㊥㊦㊧㊨」の陶板と、利用者さんが1人1人、模様を付けたリ、絵付けをしたり、パッチワークをした陶板を製作・焼成中です。陶板を見て、地域の人知っていたいたり、施設に興味を持ってボランティアに来てくださる方がいらつしやるといいですね。

天白ワークス所長 磯部 敦志

天白ワークスの焼き菓子の店ロトに、オープンカフェがオープンしました。オープンカフェをオープンって、言葉

遊びかと言われそうですが、この「オープン」こそが、これからの天白ワークスのキーワードだと思っています。

障害者施設も地域の一員であることは当然ですが、そこに通って来られる方や、そこで行われている仕事、イベントなど、多くのことがまだまだ地域の方に知っていただいているとは言えないのが実情です。多くのボランティアさんに施設に来ていただいて、お手伝いしていただいたり、施設のことをお知らせの方にお伝え頂いても、まだまだ十分とはいえないでしょう。

そこで、バザーなど外に向いて施設の商品を紹介したり、活動内容を知っていただく等の努力を続けることは当然大事なことです。天白ワークスでも様々なバザーに参加させていただいています。バザーで天白ワークスのクッキーや陶器を知っていただいた方から、注文を頂いたり、直接施設に購入に来ていただけることもあります。中には遠くからお越しいただく方もいらつしやいます。

これらの方たちには感謝してもしきれないところではありますが、施設が地域の一員となるためには、やはりご近所の方たちに知っていただくことが

何より大切だと思います。

地域の中に溶け込み、地域の一員として当たり前なものとなるためには、顔と顔を合わせ自然に挨拶できるように、そんな関係が必要だと思います。そんな出会いの場として、誰もが気軽に集える場として、最初の扉を開けるために天白ワークスはオープンカフェをオープンしました。

このオープンカフェで提供されるのがロトの焼き菓子です。ロトではスプーンクッキーやクロツカン、パウンドケーキなど、焼き菓子を製造しています。材料も厳選し、安全で安心な製品づくりに大切にしています。ひとつひとつ手作りで、手間暇かかる製品ですが、利用者の方たちはとても丁寧に愛情を込めて作られています。カフェからは、利用者の方たちがクッキーづくりを楽しみつつ、また責任をもって作られている姿を見ることが出来ます。まずは一度お召し上がりください。どなたにもきつと気に入っていただける自信作です。

カフェでクッキーやコーヒーをお出しするのも利用者の方たちです。ちょっとはにかみながら、それでいて「美味しいです」と断言する、素敵なウェイ

トレスやウェイターさんたちに会いに来てください。

また、カフェで使われているカップやソーサー、お皿などは、天白ワークスで作られた陶器になります。これもまたひとつひとつが一点物の味わい深い作品になっています。お気に入りの作品が有りましたら購入して頂くことももちろん可能です。ご希望の品や、ご要望があれば、形や釉薬もご希望に沿って製作させていただきます。

そして、クッキーを味わいながら、陶器を楽しんでいただけましたら、ぜひ、作陶の場をご覧になってください。「このお皿は私が作った」「私のこのデザインはどう？」と、それぞれが自分の仕事に誇りを持っている利用者の方が、笑顔で話しかけてくれます。

陶芸では食器だけではなく、創作活動も行っています。一人ひとりの思いを形に表現し、いろいろな作品を製作されています。そんな特技を生かして、目下、オープンカフェに設置する陶板の製作を、利用者ひとり一人がそれぞれの個性を発揮した形で制作しています。近いうちにカフェの壁を飾ることになりますので、どうぞご期待ください。

さらに施設内を見まわしてみてください。クッキーや陶芸だけでなく、いろいろな作業を、利用者の方たちがそれぞれの得意な部分を生かして取り組んでいます。小さな部品を根気よく組み立てる方、驚くほどの集中力で部品の向きを見極められる方、皆さん熱心に仕事に取り組んでいらっしゃいます。また、天白ワークスでは作業だけでなく、春には花見、夏には七夕、冬のクリスマス会など、季節の楽しいイベントも行っています。バスや公共交通機関を利用した外出の行事もあります。利用者の方、ご家族、ボランティアさんが一緒に出かける交流のイベントもあります。ぜひご参加いただき、利用者の方と一緒に楽しんでください。

これが天白ワークスです。

この天白ワークスへの扉が、オープンカフェという形でオープンしました。今後いろいろな形で、皆様を天白ワークスへお誘いをしていきたいと思いません。どうぞ天白ワークスへお越しください。

8月24日にお墓開きを

済ませました

社会福祉法人名東福祉会

統括本部本部長 山田 達巳



8月24日は奈々枝会長の祥月命日にあたります。月日が流れるのは早いもので、今年で会長が亡くなられてちょうど6年が経ちました。8月20日にご親族でお墓開きをされたこのことで、理事長より、7回忌の法要という訳ではありませんが、家族会の皆さんによる「お墓開き」をしていただけたらというお話がありました。新しいお墓にお参りをして、奈々枝会長を思い出しながら美味しい食事とおしゃべりを楽しんでもらいたいという理事長の思いを受けて、林後援会長にもご相談させていただき、後援会プロジェクトのお力をお借りしながら準備をさせていただきました。

日頃、名東福祉会の活動を支えて下さっているボランティアさんにもお声掛けをして、家族会と職員合わせて62名の方に参加していただくことができました。当日は雲行きが怪しく、急な雨が心配されましたが、傘を差すこともなく、また日差しもなかったため、暑さで体調を崩される方もなく、おひとりおひとり順番に亡き奈々枝会長への思いを込めてお参りをさせていただきました。

無事にお参りを済ませたあとは、場所を移動して皆さんでお食事をしながら、奈々枝会長との思い出ばなしに花を咲かせました。途中、奈々枝会長を偲ぶ会の時に流された映像や30周年記念イベントのDVDもスクリーンに映し出されました。参加された方々は、奈々枝会長とのかかわりが深い方ばかりです。ので、メイトウ・ワークスが開所した当時から今日に至るまでの様々な出来事にお話が尽きることがありません。時間がいくらあっても足りないといった感じではありましたが、お店の都合もあり、3時間ほどでお開きとなりました。

いつもと変わらず、仲良く、そして元気に、笑い声も交えて楽しそうに話をされている家族会の様子をご覧になられて、奈々枝会長も安心して微笑んでおられると思います。

お墓は、各事業所からもそれほど距離はありませんので、名東福祉会に関する方々が気軽に寄らせていただける場所になりそうです。今度、利用者の皆さんと一緒に行ってみようと思いません。

ご寄付ありがとうございます

平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日

◆メイトウ・ワークス

大内 伸元 様 メイトウ・ワークス家族会 様

◆天白ワークス

加藤 真澄 様 水嶋 正直 様 片野 剛 様 江口 敏比古 様
天白ワークス家族会 様

◆レジデンス日進・上ノ山ホーム

河津 光子 様 高橋 元彦 様 田中 義人 様 伊藤 和幸 様
吉田 征一 様 福田 光子 様 レジデンス日進家族会 様

◆本部

ふくしまファミリー内科 様

名東福祉会のホームページ

ホームページアドレス <http://www.meito.or.jp>

●社会福祉法人 名東福祉会

〒 470-0124 日進市浅田町上納 58-4
TEL 052(805)1003 FAX 052(805)1004

●メイトウ・ワークス（就労継続B型・生活介護）

〒 465-0055 名古屋市名東区勢子坊 2-1303
TEL 052(702)2864 FAX 052(701)2079

●名東区障害者基幹相談支援センターきふね （相談支援）

〒 465-0055 名古屋市名東区勢子坊 2-1303
TEL 052(702)2863 FAX 052(701)2079

●天白ワークス（就労継続B型・生活介護）

〒 468-0023 名古屋市天白区御前場町 327
TEL 052(804)5487 FAX 052(804)5416

●デイケア はまなす（生活介護・相談支援）

〒 465-0054 名古屋市名東区高針台 1-911
TEL 052(704)7551 FAX 052(704)7552

●レジデンス日進

（施設入所支援・就労継続B型・生活介護）
〒 470-0124 日進市浅田町上納 58-4
TEL 052(805)1003 FAX 052(805)1004

●上ノ山ホーム（グループホーム）